

発表テーマ	使わなくなった物品の売却 ～捨てるなんてもったいない！歳入アップ大作戦～
概要	現在の尾張旭市では厳しい財政状況が続く中で各課において予算の見直しや削減について尽力している状況である。 今回「稼ぐ！プロジェクト」において『物品・財産の売却』について検討を進める中で、各課で不要な物品を多く抱えている現状が判明した。また、不要な物品は、廃棄の手間や売却手続きの煩わしさ、認知度の低さから放置される場合があり、倉庫や収納場所を圧迫している状況も発生している。一方で、既に不要になった物品を売却している課もあり、いたずらに不要物品を放置や廃棄するだけではないことも判明した。 そこで今回、不要物品の売却にテーマを絞り①どのような物品が売却されているか②売却媒体はどのようなものがあるか③売却価格が費用対効果に見合うかどうか、に焦点を当て調査・検討した。特に、適切かつ手軽に不要物品を売却する方法として、過去に利用実績のあるメルカリの活用に着目し、出品基準や売却価格の算出方法、担当課と物品に関する主管課である財政課との役割分担、出品時期等を明確化し、今後メルカリでの出品を継続するため、出品手順や出品依頼書の作成を進めた。 さらにメルカリ以外の売却方法も例示し、不要物品発生時に各担当課がフローチャートに従い対応できるガイドラインの作成を目指した。この取り組みにより、事務手順の能率化を図りつつ、歳入確保を念頭に置いた上で不要物品を売却することを提案する。